

市民講演会を開催します！ 年齢のせいと決めつける前に！ 正しく学ぶ認知症

9月26日(土)に、健康寿命延伸に向けた市民講演会を開催します。
横浜市立脳卒中・神経脊椎センターの医師が認知症の診断や治療等について分かりやすく解説します。
また、南消防署からケガの予防や救急車の利用についてのミニ講演も行います。

1 開催概要

日時: 令和8年9月26日(土)10:00~12:00(開場9:30)

場所: 横浜市南公会堂(みなみん)

(横浜市南区浦舟町2丁目33番地 南区総合庁舎内)

定員: 500名(事前申込不要、当日直接会場へ)

参加費: 無料

特設HP: <https://www.city.yokohama.lg.jp/kenko-iryo-fukushi/kenko-iryo/byoin/ybsc/kouhou/column/20260926.html>



▲令和7年度市民講演会の様子



2 講演内容

(1) 第1部「アルツハイマー病の診断と治療—最近の動向—」

MCI・認知症センター長兼臨床研究部長 秋山 治彦(あきやま はるひこ)

「加齢によるもの忘れ」と「認知症」は異なり、認知症はさまざまな原因によって引き起こされます。今回の講演では認知症の原因の多くを占める病気であるアルツハイマー病について、その診断や治療、最近の動向までを詳しく解説します。

(2) 南消防署ミニ講演「もしもに備えて-あんしん救急-」

(3) 第2部「“歩くのが遅くなった”を伴うもの忘れの病気」

副病院院長兼脳神経外科部長 大塩 恒太郎(おおしお こうたろう)

認知症を呈する疾患の中には、正常圧水頭症という病気があることがあり、手術によって改善する可能性があります。今回の講演では正常圧水頭症について詳しく解説します。



3 取材申込

当日取材を希望される場合は、9月25日(金)17時までにお問合せ先までご連絡ください。

お問合せ先

地域連携総合相談室 副室長 稲垣 Tel 045-753-2938



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月~9月 横浜・上瀬谷

